

令和4年度
県教育委員会指定 研究協力校「読書指導」

研究紀要

研究主題

「生きる力」を育む読書活動の充実を目指して



大和村立名音小学校

目 次

I	研究主題	1
II	研究主題設定の理由	1
III	研究の仮説	1
IV	目指す児童像	2
V	研究の内容	2
VI	研究の実際	
1	仮説1について	
(1)	授業を通じた実践1 第3・4学年国語科	3
(2)	授業を通じた実践2 第1学年学級活動	6
(3)	授業を通じた実践3 第5・6学年国語科	8
(4)	親子読書カードの活用による親子読書の推進	12
(5)	「おすすめの本」の紹介	13
2	仮説2について	
(1)	推薦図書選定と読書ビンゴカードの作成	14
(2)	村巡回クロウサギ号図書の活用	14
(3)	保護者による読み聞かせ	15
(4)	校内読書まつり	15
(5)	選書会の実施	17
(6)	図書館新聞の発行	18
VII	研究の成果と課題	
1	研究の成果	18
2	今後の課題	19

I 研究主題

「生きる力」を育む読書活動の充実を目指して

II 研究主題設定の理由

1 時代の要請から

現行の学習指導要領は、「基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むとともに、主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促す教育の充実に努めること。」等の実現を図り、児童の知・徳・体のバランスのとれた力である「生きる力」を育むことを目指している。児童が知識や技能を習得したり、思考力や表現力を高めたりする上で、読書活動が果たすべき役割は大きく、その指導方法や読書環境を工夫・充実させることは、児童の「生きる力」を育むためには、たいへん重要であると考えます。

そこで、本研究の主題を『「生きる力」を育む読書活動の充実を目指して』として、研究を進めることとした。

2 児童の実態から

本校児童は、全体的に読書が好きな児童が多く、休み時間等に読書に親しんでいる様子をよく見る。一方で、読書になかなか親しむことができない児童もいる。また、意欲的に読書を行うものの、発達段階に即した内容の図書を自ら選ぶことが難しい児童が少なくない。さらに、読んだ図書の内容や感想等を他者へ伝える機会が少ないことから、それらを苦手とする児童も多い。

そこで、発達段階に即した図書を選ぶための手立てや、読書を通じて読み取った内容や感想を自分なりにまとめたり、発信したりする活動を発達段階に応じて工夫・充実させることにより、よりいっそう読書活動に親しむとともに、知識をより確実に習得させ、思考力、表現力を育むなど、児童の「生きる力」を育むことができるのではないかと考えた。

III 研究の仮説

【仮説 1】

授業や読書活動により得られた知識や感想などを他者に伝える目的をもたせることで、情報収集力や情報発信力を育てることができるのではないかと考えた。

【仮説 2】

学校、家庭、地域と連携した読書活動を展開したり、児童が主体的に活動する読書活動を充実させたりすることで、児童の読書力を高めることができるのではないかと考えた。

本研究における、研究主題や仮説に用いた各用語を以下のように捉えた。

1 生きる力

知・徳・体のバランスのとれた力（平成29年告示学習指導要領解説総則編から）

2 情報収集力

さまざまな情報の中から、必要な情報を収集する力

3 情報発信力

読書活動を通して得られた情報から、感じたことや考えたことなどをまとめて、分かりやすく他者へ伝える力

4 読書力

文章を正確に読み取り、その内容を解釈したり熟考したりして、自分の意見をまとめて論じたり、問題を解決したりする力

IV 目指す児童像

以上のことから、本研究で目指す児童像を以下のとおり設定した。

意欲的に読書に親しみ、読書活動を通して分かったことや感じたこと、考えたことなどを自分なりにまとめ、積極的に他者へ伝えることができる児童

V 研究の内容

1 仮説1について

(1) 読書関連単元の指導の在り方に関する授業を通じた研究と実践（年3回）

ア 図書の内容や感想等の他者への発信

イ タブレット端末やロイロノート等の活用

(2) 親子読書カードの活用による親子読書の推進（月1回）

(3) 児童によるおすすめの本紹介（月1回）

2 仮説2について

(1) 推薦図書の選定と読書ビンゴカードの作成

(2) 村巡回クロウサギ号図書の活用

(3) 保護者による読み聞かせ

(4) 校内読書まつり

(5) 選書会

(6) 児童会による図書館新聞の発行

VI 研究の実際

1 仮説1について

(1) 授業を通じた実践1 第3・4学年国語科

ア 単元名

第3学年：登場人物の変化に気を付けて読み，感想を書こう。（「まいごのかぎ」光村図書）

第4学年：場面の様子を比べて読み，感想を書こう。（「一つの花」光村図書）



イ 指導計画（全9時間）

	学習過程・主な学習活動（第3学年）	学習過程・主な学習活動（第4学年）
つかむ・見通す①	<p>1 「まいごのかぎ」の登場人物像や不思議な出来事を予想して話し合い，単元のめあてを設定する。</p> <p>りいこは，どんな女の子かな。 かぎがどうして迷子になるのだろう。</p> <p>登場人物の変化に気を付けて読み，考えたことを学級の友達に発表しよう。（外部発信）</p>	<p>1 「平和」について自分の考えをまとめて話し合い，単元の目標を設定する。</p> <p>戦争はよくないことだ。 戦争をやめてほしいよ。</p> <p>一つの花を読んで，心に残った部分とその理由を新聞にまとめ，学級の友達に発表しよう。（外部発信）</p>
調べる④	<p>2 「まいごのかぎ」の登場人物の変化について，考えたことをまとめ発表する。</p> <p>①～② 各場面の読み取りと不思議な出来事の確認</p> <p>③ 登場人物の変化・比較</p> <p>④ 感想・発表原稿の作成</p>	<p>2 「一つの花」についての感想をまとめて発表する。</p> <p>①～③ 教材文の各場面の読み取りとキーワードの確認</p> <p>④ 題名についての話し合い</p>
深める③	<p>① 感想の伝え合い</p> <p>3 選んだ本について自分の考えを発表する。</p> <p>② 本を選び，考えや感想をまとめる。【ロイロノート】</p> <p>③ 発表原稿の作成・発表練習</p>	<p>① 教材文の感想まとめ</p> <p>② 感想の伝え合い</p> <p>3 自分の感想を新聞にまとめる。</p> <p>③ 感想新聞の作成【ロイロノート】</p>
振り返り・生かす①	<p>(本時)</p> <p>4 合同読書発表会を行い，意見や感想を交流する。【ロイロノート】</p> <p>・話し合う観点の明確化 ・同学年・異学年の交流 ・意見や感想の交流</p> <p>不思議な出来事と登場人物の変化に気を付けて読むとおもしろいね。</p> <p>「平和」に関する本を読みたくなったな。</p> <p>ほかのテーマの本も読んでみたくなったな。</p>	<p>平和に関する本の並行読書</p>

ウ 本時の目標

友達の発表を聞いて、ファンタジー作品や「一つの花」について友達に紹介したり感想を伝えたりして、それぞれの考え方や感じ方の良さを感じることができる。

エ 本時の実際

過程	主な学習活動	時間	○教師の具体的な働きかけ ★評価
つ か む 見 通 す	<p>1 本時のめあてを立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>単元で学習したことを生かして、ファンタジーや「一つの花」について自分の伝えたいことを発表しよう。</p> </div> <p>2 学習の流れを確かめる。</p> <p>(1) 発表の仕方 (2) 聞く態度 (3) 話合いの観点</p>	7分	<p>○ これまでの学習を想起させ、本時の活動である本を読んで学んだことや感じたこと、自分の考えを発表したり、友達の考えを聞いたりして、今後の読書活動に生かすことなどを伝え、本時のめあてを立てる。</p> <p style="text-align: right;">【目標の明確化】</p> <p>○ 学習の流れや発表の仕方、聞く態度、話合いの観点を確認することで、よりよい発表会にしようという意識を高められるようにする。</p> <p>★ 本時の見通しをもつことができたか。</p>
調 べ る 深 め る	<p>3 友達の発表を聞き、感想を伝え合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 話合いの観点に沿って感想を伝え合う。 <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>ぼくの「一つの花」新聞を発表します。ぼくはこのお話を読んで〇〇のように考えが変わりました。それは、…</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>「一つの花」を読んで、はじめと終わりで感想が変わったことがよく分かりました。私も平和に関する本を読んでみたくなりました。</p> </div>  </div>	33分	<p>○ ロイロノートで作成した発表資料を大型テレビで提示することで、感想等をより分かりやすく発表できるようにする。</p> <p>○ 発表を聞きながらメモを取らせることで感想を発表したり質問したりする際の参考にさせる。</p> <p style="text-align: right;">【山場の工夫】</p> <p>○ なかなか感想を発表できない児童には、発表話型カードを準備し活用させる。</p> <p>★ 感想を積極的に発表することができたか。</p>
振 り 返 る 生 か す	<p>4 本時の学習を振り返り、単元のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>同じ物語を読んでも、それぞれ考え方や感じ方が違う。これからもたくさんの本を読んで、感想を伝え合おう。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 学習の振り返り これから読んでみたい本を考える。 	5分	<p>○ 単元全体や本時の活動を想起させ、単元のまとめを考えさせる。【確かめ・見届け】</p> <p>○ 本時の学習を通して、これから読んでみたい本や本を紹介する活動などを考えさせることにより、読書活動への意欲を高める。</p> <p>★ これから取り組んでみたい読書活動について考えることができたか。</p>

カ 課題

- (ア) 本時の学習で何ができるようになったか、どのようなことが分かったかなどについて自分なりに振り返る時間をしっかりと確保しノート等に記録させる必要がある。
- (イ) より活発な双方向での伝え合いにするために、意見や質問の仕方について具体的に指導するなどの手立てが必要である。
- (ウ) 自分の感想と友達の感想を比較し、相違点や相似点に気付かせるため、児童の感想を板書に残すなどの手立てが必要である。

(2) 授業を通じた実践2 第1学年学級活動

ア 単元名

「本となかよし」～中川李枝子さんの本をもっと知ろう～

イ 国語科との関連について

国語科「くじらぐも」の学習に合わせて中川李枝子さんの絵本に触れさせることで、作家について知ったり興味を高めたりすることができる考えた。

そこで、「くじらぐも」の学習中、教室に「中川李枝子さんコーナー」を設置し、「ぐりとぐら」シリーズを並行読書させ、その発展学習として本時の学級活動の授業を設定した。

ウ 本時の目標

- (ア) 楽しんで「ぐりとぐら」の読み聞かせを聞くことができる。
- (イ) クイズを通して、同一作者の本に興味をもったり、友達と楽しんで考えたりすることができる。
- (ウ) これからどの本を読みたいか、理由とともに発表することができる。

エ 本時の実際

過程	主な学習活動	時間	○教師の具体的な働きかけ ★評価
つかむ	1 「ぐりとぐらのえんそく」の読み聞かせを聞く。 2 学習のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">中川李枝子さんの本をもっと知ろう。</div> 3 本時の学習を確認する。 (1) クイズにチャレンジ（個→全体） (2) 答え合わせ (3) 読みたい本を選ぶ。 (4) 振り返り	8分	○ 大型絵本を読むことで、児童の興味・関心を高める。 【目標の明確化】 ★ 読み聞かせを楽しんで聞くことができたか。 ○ 「くじらぐも」や「ぐりとぐら」の作者に着目させ、めあてへと焦点化していく。 ○ 本時の流れを知らせることで、見通しをもって学習に臨めるようにする。 ★ 本時の見通しをもつことができたか。
さぐ	4 「ぐりとぐら」クイズをする。 (1) 1問目の挿絵をもとに、題名当てクイズをする。 ・ 個人で考える。	22	○ ロイロノートを活用して挿絵と題名カードを提示したマッチングクイズをさせる。 ○ 個から全体で考えさせることで、お互いの考えや理由を自由に伝え合わせる。

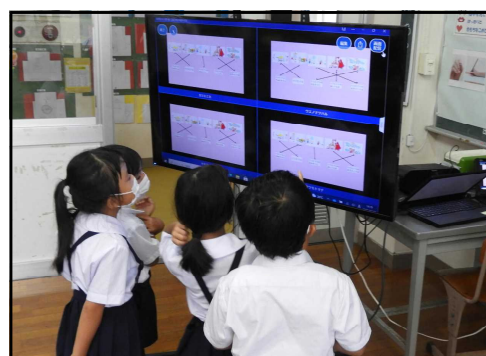
る	<ul style="list-style-type: none"> ・ どうしてそう考えたか、伝え合う。 ・ 全体で答え合わせをする。 <p>(2) 2問目も同様に挑戦する。</p>	分 <ul style="list-style-type: none"> ○ 協働してクイズに取り組むことができるように声かけをする。 ★ 同一作者の本に興味をもち、クイズに積極的に取り組んでいたか。
見 つ け る	<p>5 絵本の中から自分が読んでみたい本を選ぶ。</p> <p>(1) ワークシートに書く。</p> <p>(2) 読みたい本のカードに名札カードをつける。</p> <p>(3) 選んだ理由を発表する。</p> <p>6 自分が選んだ本を読む。</p>	10分 <ul style="list-style-type: none"> ○ ワークシートに読みたい本と選択した理由を書かせ、発表につなげる。 ○ どうしてその本を選択したのか、理由とともに伝え合うことで、個々の感じ方の違いに気付かせる。 【山場の工夫】 ★ 自分の選択を理由とともに発表できたか。 ○ 選択した絵本を自由に読ませる。
決 め る	<p>7 これからの読書活動について考える。</p> <p>(1) 振り返りカードに書く。</p> <p>(2) 「ぐりとぐらカード」に取り組むことを知る。</p> <p>(3) 絵本以外の同一作者の本を紹介する。</p>	5分 <ul style="list-style-type: none"> ○ カードの記入により、自分の読書活動について振り返らせる。 【確かめ・見届け】 ○ 「ぐりとぐらカード」を提示し、意欲的に読書活動ができるようにする。 ★ 自分の読書活動を振り返ることができたか。



【板書】



【題名当てクイズに取り組む児童】



【全員で答え合わせを行う様子】

なかがわりえごさんのほんをたくさんよんでね (おすすめしたいほんは ばんごうに あかまるをしよう)		なまえ			
	ひょうし	だいめい	よんだひ	おわったひ	おもったこと
1		ぐりとぐら			
2		ぐりとぐらのえんそく			
3		ぐりとぐらのおおそうじ			
4		ぐりとぐらとすみれちゃん			

【ぐりとぐらカード】

オ 成果

- (ア) 国語「くじらぐも」の学習で同一作者の「ぐりとぐら」シリーズを並行読書させたことにより、中川李枝子さんの作品に対する興味・関心を高めることができた。
- (イ) ロイロノートを活用することにより、1人1人の意見を可視化することができ、話合いの活性化を図ることができた。
- (ウ) 挿絵や題名から情報収集を行い、自分なりに理由付けをしながら発表させることができた。また、そのことにより本に対して自分なりの想像を広げ、読むことへの興味・関心を高めることができた。

カ 課題

- (ア) 本時における目指す児童の姿を明確にして、授業を構想したり児童の具体的な姿で評価したりする必要がある。
- (イ) 本時で行った学習を単発的に終わらせるのではなく、指導計画に位置付け発達段階に応じて系統的に指導する必要がある。
- (ウ) 「ぐりとぐらカード」を活用して事後の活動を充実させ、読書活動の日常化を図る必要がある。

(3) 授業を通した実践3 第5・6学年国語科

ア 単元名

第5学年：伝記を読み、自分の生き方について考えよう。

(「やなせたかしーアンパンマンの勇気」光村図書)

第6学年：作品の世界をとらえ、自分の考えを書こう。(「やまなし」光村図書)

イ 指導計画（全9時間）

	学習過程・主な学習活動（第5学年）	学習過程・主な学習活動（第6学年）
つかむ・見通す①	<p>1 学習を見通し、合同読書発表会の内容を確かめる。</p>	<p>1 学習を見通し、合同読書発表会の内容を確かめる。</p>
	<p>2 「やなせたかしーアンパンマンの勇気」を読み、やなせたかしの生き方について考え、単元の目標を設定する。</p> <p>伝記を読んで、まとめた文章を読み合い、考えを広げよう。（外部発信）</p>	<p>2 補助資料「イーハトーブの夢」や既習の「注文の多い料理店」「雨ニモ負ケズ」から宮沢賢治の生き方について考え、単元の目標を設定する。</p> <p>宮沢賢治作品を読んで、作者が作品に込めた思いを読み取ろう。（外部発信）</p>
調べる⑤	<p>3 伝記に取り上げられている出来事確かめる。</p> <p>① 「たかし」の行動や考え方をまとめる。</p> <p>② それぞれの出来事の意味について考える。</p> <p>③ 「たかし」がどんな考えをもつ人物かをまとめる。</p> <p>④ 筆者が「たかし」をどんな人物だと捉えているかを考える。</p> <p>⑤ 「たかし」がどんな人物だと思うか自分の考えをまとめる。</p>	<p>3 「やまなし」を読み、5月と12月の出来事を比較しながら読む。</p> <p>① 初発の感想を書く。</p> <p>② 5月の情景を読み取る。</p> <p>③ 12月の情景を読み取る。</p> <p>④ 色彩語や比喩表現を見つけ、その言葉から感じ取れることをまとめる。</p> <p>⑤ 宮沢賢治が「やまなし」に込めた思いをまとめる。</p>
深める②	<p>4 自分が選んだ伝記の紹介準備をする。</p> <p>① 発表原稿の作成【ロイロノート】</p> <p>② 発表練習</p>	<p>4 自分が選んだ作品の紹介準備をする。</p> <p>① 発表原稿の作成【ロイロノート】</p> <p>② 発表練習</p>
振り返る・生かす①	<p>（本時）</p> <p>5 合同読書発表会を行い、意見や感想を交流する。【Jamboard】</p> <p>・話し合う観点の明確化 ・同学年・異学年の交流 ・意見や感想の交流</p> <p>伝記を読んで自分の生き方について考えさせられたね。</p> <p>この偉人の生き方に憧れるなあ。</p> <p>宮沢賢治の作品をますます読みたくなったよ。</p>	<p>（本時）</p> <p>5 合同読書発表会を行い、意見や感想を交流する。【Jamboard】</p> <p>・話し合う観点の明確化 ・同学年・異学年の交流 ・意見や感想の交流</p> <p>伝記を読んで自分の生き方について考えさせられたね。</p> <p>この偉人の生き方に憧れるなあ。</p> <p>宮沢賢治の作品をますます読みたくなったよ。</p>



ウ 本時の目標

友達の発表を聞き、伝記ではそれぞれの人物の生き方や考え方、宮沢賢治作品では作者が作品に込めた思いについて友達に紹介したり感想を伝えたりして、自分の生き方や考え方と比べることができる。

エ 目指す児童像

- 伝記を読み、自分の生き方について考え、他者に紹介できる児童（5年生）
- 宮沢賢治作品の世界を捉え、自分の考えを他者に紹介できる児童（6年生）
- 他者の発表を自分の生き方や考え方と比べ、意見や感想を伝えられる児童（5・6年生）

オ 本時の実際

過程	主な学習活動	時間	○教師の具体的な働きかけ ★評価
つかむ・見通す	<p>1 本時のめあてを立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 友達の発表を聞いて、自分の生き方や考え方と比べよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 宮沢賢治の作品を読み、作品に込めた作者の思いについて自分の考えを発表する。【6年生】 ○ 伝記を読み、自分の生き方について考えたことを発表する。【5年生】 <p>2 学習の流れを確かめる。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 発表の順序（6年→5年） (2) 意見交流の仕方（Jamboard） (3) 聞く態度・意見交流の観点 	7分	<p>○ 発表する本を全冊事前に読ませておき、自分なりの考えや感想等を記録させておく。（並行読書）</p> <p>○ 本時では宮沢賢治の作品や伝記を読んで学んだことや考えたこと等を発表したり、友達の発表を聞いたりすることを確認し、本時のめあてを立てる。【目標の明確化】</p> <p>○ 学習の流れや発表の仕方、聞く態度、意見交流の観点を確認することにより、よりよい発表会にしようとする意識を高める。</p> <p>★ 本時の見通しをもつことができたか。</p>
調べる・深める	<p>3 友達の発表を聞き、感想を伝え合う。</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 300px;"> <p>私は宮沢賢治の○○という作品を読んで、賢治は○○ということを知ることができたのだと思います。それは・・・</p> </div>  </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin: 10px 0;">  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 250px;"> <p>私の好きな偉人は○○です。この伝記を読んで、自分の考え方が変わりました。それは、・・・</p> </div> </div>	33分	<p>○ 発表原稿を確認したり、ICT機器を活用して画像等を提示したりすることにより、より分かりやすく発表できるようにする。</p> <p>○ 友達の発表を聞いて、感じたことや参考にしたい考え方等をメモさせ、Jamboardに入力させた後、交流させる。【山場の工夫】</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 考えが同じ・似ている→黄色の付箋 考えが違う→ピンクの付箋 </div> <p>○ 発表が苦手な児童は、事前に撮影したビデオを流す。</p> <p>★ 自分の考えを他者に伝えることができたか。</p>
生かす・振り返る	<p>4 本時の学習を振り返り、単元のまとめをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 伝記や宮沢賢治作品の生き方について自分の考えと比べながら聞くことができた。これからたくさんの本を読んで感想を伝え合いたい。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の振り返り ・ これから読んでみたい本を考える。 	5分	<p>○ 単元や本時について、感想等をワークシートに書かせる。【確かめ・見届け】</p> <p>○ 個々のまとめから全体のまとめへとつなげる。</p> <p>○ 本時の学習を通して、これから読んでみたい本や本を紹介する活動などを考えさせることで、読書活動への意欲を高める。</p> <p>★ これから取り組んでみたい読書活動について考えることができたか。</p>

合同読書発表会

めあて
 友達の発表を聞いて、自分の生き方や考え方と比べよう。

・宮沢賢治作品を読み、作品に込めた作者の思いについて発表する。(6年)
 ・依記を読み自分の生き方について発表する。(5年)

本日の流れ

一めあて

二、発表

① 発表(二分)
 ② 意見感想入力(二分)
 ③ 意見交流(三分)

・発表するときには気を付けること
 ・発表するときに気を付けること
 ・相手に依る話し方をしよう

(目線・相手の反応・強弱・速さ・間)
 ・聞くときの態度

・友達の話を最後まで集中して聞こう。
 ・相づちをうつなど、発表者が話しやすいようにしよう。
 ・友達の考えを聞き、大事だなと思った所はワークシートのメモ欄に書く。意見交流について
 ・付せんに書きなかつた所は、発表で伝えよう。
 ・発表で分からなかつた所は質問しよう。
 ・友達の考えを否定しないようにしよう。

三、まとめ

【板書】

なんでも挑戦したい。

強い好奇心

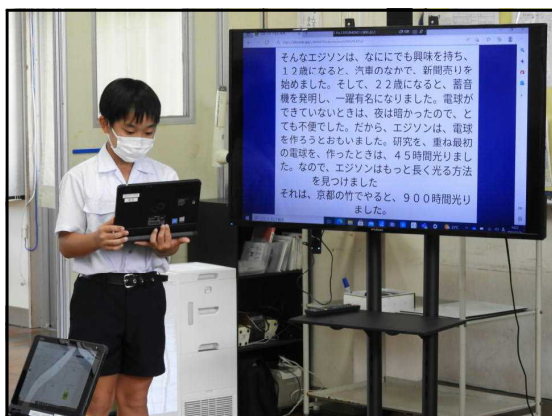
私も知らない事はエジソンのように、実験したいと思いました。

私も、エジソンのように気づいたらすぐ行動できる人になりたい。

何にでも興味をもち、いろいろな発明品を作ろうとする行動力

発表

【大型テレビで提示したJamboardの画面】



【発表の様子】



【意見交流の様子】

カ 成果

- (ア) 「合同読書発表会を行う。」という明確なゴールが示されていたため、児童が主体的に学習を進めることができた。
- (イ) 各自の意見を可視化し、互いに意見を提示・比較するのにJamboardが大変有効であった。
- (ウ) 目指す児童の姿を設定したことにより、ゴールイメージをもって授業を設計することができた。またそのことにより、具体的な児童の姿で語り合う授業研究を行うことができた。

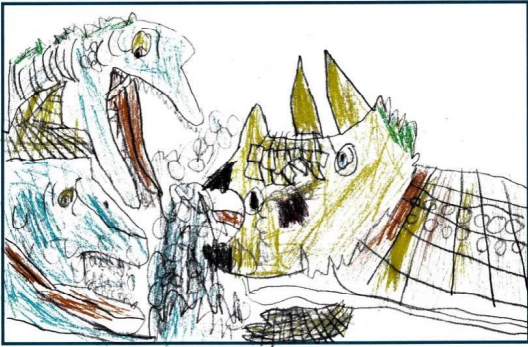
キ 課題

- (ア) 意見交流が1対1で完結する場面が見られた。より充実した意見交流を行うために、切り返しや問いかけの仕方を指導したり、意見交流を行うグループを少人数にするなど工夫したりする必要がある。
- (イ) 聞く側が、より集中して聞くようにするために、発表する際、発表原稿の全文を提示するよりも、キーワードを提示する等の工夫が必要である。
- (ウ) 本時で学習したことを日常的な読書活動につなげるための手立てを工夫・充実させる必要がある。

(4) 親子読書カードの活用による親子読書の推進

鹿児島県図書館協議会で啓発・広報を行っている「毎月23日は子どもといっしょに読書の日」に合わせて、本校でも親子読書を推奨している。

各家庭では、1冊の本を保護者と児童がいっしょに読み、その感想等を記入する「親子読書カード」を作成、配布、回収し、図書室に掲示している。提出された親子読書カードを読むと、家庭での読書の様子や保護者の思い等を読み取ることができる。以下にその一例を示す。

<p>6がつ25にち(ど)</p> <p>おやことくしょカード</p> <p>なまえ()</p> <p>だいたい (ど) ケラトプスとおおぞらの</p> <p>さくしゃ くらみつひろ</p> <p>すきな ぼめんの えを かこう!</p>  <p>おうちのひとから 弟のために、弟の大好きな恐竜の絵本を借りてきてくれた娘の気持ちがとても嬉しく思いました。これを読んだら、恐竜のことに興味を膨らめてくれるといいです</p> <p>せんせい から さくしゃ おおぞらちゃん!! やさしいですね。下ごころのきょうりゅうの「おぼえも おぼえるといい物</p>	<p>2023年はうさぎとし! うさぎの出る本を親子で読もう!</p> <p>おやことくしょ</p> <p>親子読書カード1月</p> <p>3年(名前)</p> <p>だいたい 題名 ごろりんごろんころろろろ</p> <p>さくしゃ 作者 香山 美子</p> <p>かんそう 感想 おもしろい本が、一つしかなかったの うさぎさんがきつねさんやろばさんやくまさん、りすさんのために一つづついすを作ってくれていたの で、やさしいなと思いました。</p> <p>おうちの人から 自分のためだけでなくみんなのためにイスやテーブルを作ってあげて、人のために行動するうさぎさんはとても親切ですね。</p> <p>先生から うさぎさんはいすを作れるっ? すごいうさぎですね! (まがの家にも作れるのかな!?)</p>
--	---

【1年生】

【3年生】

おやごとくしょ
親子読書カード(6)月

4年(名前)

題名 それしかないわけないでしょう
作者 ヨシタケシンスケ
感想

主人公のあたしがお兄ちゃんから「みらいはたいへんなことしかない」とききます。それをお兄ちゃんに話すと、「それしかないわけないでしょう」といわれ、自分で「みらいをそうぞうする。おもしろいお言葉です。」

おうちの人から 見えない未来を求めつけると何も面白くないけど、このあたりとか想像して見る事も大事で自由に想像してみよのね。面白い絵と見せられ	先生から あなたの想像する未来はどんな未来かな？ すごい未来も考えてみていいですね！
--	--

【4年生】

おやごとくしょ
親子読書カード(4)月

5年(名前)

題名 出会えて本当によかった
作者 宮西 達也
感想

ティラノサウルスが、スピノサウルスのために命をかけてとびあがすだ！と思います。×ノ×ンをはぶいただけで、かなりつかれている！と思うのに、さらに木まで運ばせるのかすだ！からです。

おうちの人から 何回読んでても親子で泣ける本です。温かい言葉は心をかえるほどの力があることを教えてくれますね。そんな大を目指そうね。	先生から 他の動物の為に命をかける、なかなかできることではあるけれども、友達のために何かできるような人になりたいですね。
--	--

【5年生】

(5) 「おすすめの本」の紹介

児童の読書意欲を喚起することを目的に、友達に紹介したい図書について「おすすめの本」カードを月1回作成させ、図書室に掲示した。低学年は、おすすめの場面の絵と図書の感想を書かせ、中学年には、感想やおすすめのポイントを記入させた。高学年には、ロイロノートを使って、おすすめのポイントとともにタブレット端末で撮影した表紙の写真を貼付させた。

9がつ 27にち(か)

おすすめのほんカード

なまえ()


だいいい どうぶつしょうぼうたい だいいい
さくしゃ シロンレンタ
おすすめのほんのえをかこう!



しょうぼうはい、こんなことをしてはたらいてるんだとおもいました。
どうぶつしょうぼうしさんだけと、かみはらばね。

【1年生】

書名 カラスのいいぶん
作者 嶋田 泰子



感想 (おもしろかったところ) (おすすめしたいところ) など
 一番身近な鳥は、カラスです。
 「カラスが嫌いだよと。」言う人は読んでみてください。この本を読むとカラスのことがもっと知りたくなります。おすすめは、カラスの豆知識が書いてある部分です。途中途中に書いてあるので、ワクワクしながら読むことができます。皆さんも読んでみてください。

【6年生】

2 仮説2について

(1) 推薦図書選定と読書ビンゴカードの作成

意欲的に読書はするものの、発達段階に即した内容の図書を選ぶことができない児童が少なくないことから、鹿児島県立図書館で作成されている「大人になるまでにこれだけは読んでおきたいにじいろのほん」を参考に推薦図書を選定した。

また、その推薦図書をもとにして、学年に応じた図書を読書させるための手立てとして「読書ビンゴカード」を作成し、活用することとした。ビンゴが成立すると、図書委員が手作りのプレゼントを渡すようにした。



【読書ビンゴカード (3・4年生用)】

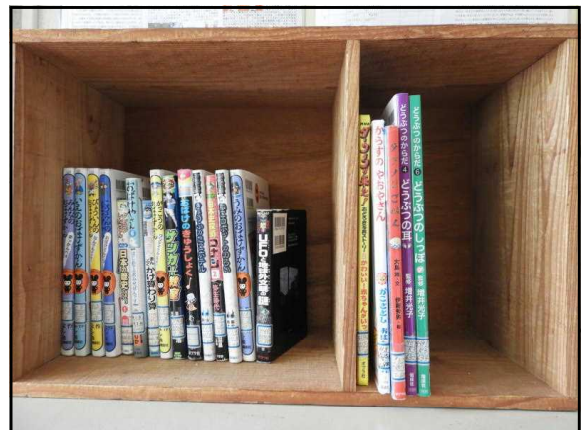
(2) 村巡回クロウサギ号図書の活用

本村では、毎月1回クロウサギ号による村巡回図書が来校する。1人5冊ずつ図書を借りることができるため、児童は毎月たいへん楽しみにしており、ほとんどの児童が毎月5冊ずつ図書を借りている。

本校では、これまで学級文庫を設置していなかったため、村図書館の許可を得て、児童がクロウサギ号で借りた図書を返却期日まで学級に置き、他の児童も読むことができるように、学級文庫として活用することとした。児童は時間があるときに利用しており、過小規模校である本校にとって、たいへん貴重な図書となっている。



【村巡回図書「クロウサギ号」】



【村巡回図書を活用した学級文庫】

(3) 保護者による読み聞かせ

本校では、保護者による読み聞かせを行っている。1回目を6月23日（木）に実施した。保護者に協力を呼びかけ、年3回実施した。児童は、保護者による読み聞かせに集中して耳を傾けていた。また、読み聞かせ終了後、感じたことや考えたことなどを相互に交流する姿が見られるようになってきた。



【保護者による読み聞かせの様子】

(4) 校内読書まつり

読書郵便やビブリオバトルを参考にした発表活動、読書クイズ大会等を通して、読書の楽しさを味わわせるとともに、意欲的に読書に親しませることをねらいとして、10月3日（月）～10月31日（月）までの期間を校内読書まつりとして設定した。

ア 図書室入口の設営



イ 読書感想画の掲示

児童が作成した読書感想画を多目的ホールに掲示した。



ウ 職員おすすめの本の掲示

全職員がおすすめの本カードを作成し図書室に掲示した。

先生 の おすすめ



(おすすめ理由・思い出 など)

みなさんは、テレビアニメ「名探偵コナン」は見ことありますか？アニメの中で主人公の「コナン」くんの名前は「江戸川コナン」くんといひます。
(本当は 工藤新一 くんですが…)

今回みなさんにしようかひする、この「少年探偵シリーズ」の本は、小学生向けでとても読みやすく、物語の内容もおもしろい本です。このシリーズの作者の「江戸川乱歩」先生はとても有名なので、アニメの中でも「コナン」くんの名前に使っているのですね。でも、漢字が多くてイヤだ〜 という人もだひしょうぶ。たくさん「ふりがな」がふってあります。まずは、本を手にとりて、2〜3ページよんでみよう。アニメの「コナン」のようなお話を引きこまれていきますよ。

エ 読書郵便

おすすめの本をはがきに書き、図書室に設置したポストに投函した。投函されたはがきは図書委員が配布した。

この本おすすめします



ほん なまえ
本の名前 ちびねこさん

おすすしたい場面や理由
「床バネ」の所が、たえろのねはたと、
なごうのねはたとがひているのがおもしろ
から。

オ 高学年や図書委員会による読み聞かせ



【図書委員による読み聞かせ】



【小グループでの高学年による読み聞かせ】

カ ビブリオバトルを参考にした発表活動

「これはのみのぴこ」を読んでおもしろいと思ったところについて、図書委員児童2人がプレゼンテーションを行った。その後、それぞれの発表のよかったところ等を他の児童に発表させた。



キ 読書クイズ大会

ロイロノートのテスト機能を使って、全児童がグループに分かれて「けんかのきもち」についてクイズを作成した。その後、希望者が参加して読書クイズ大会を行った。



ク 本となかよしビンゴカード

校内読書まつりの期間中、学年ごとに「本となかよしビンゴカード」を作成し、全児童で取り組んだ。このビンゴカードでは、さまざまなジャンルの図書を読ませることを目的に、右のように分類番号を示した。また、ビンゴが完成すると図書委員による手作りのプレゼントをもらえるようにした。

3・4年 本となかよしビンゴカード			
年 名前			
名音小学校 読書まつり 10月3日～16日			
自分の好きな本 9るい 外国の物語	2るい 伝記	5るい 工業・家庭	
わんぱく犬の ひなたつち	どろろの おね	日本の おみ	
6るい 産業・交通・通信	0るい 調べる本	9るい 日本の物語	4るい 自然科学
船ボートの ひやう	かぞえ かぞえ	えんまよ か	くわいど ぶ
8るい ことば	自分の好きな本	1るい 道徳・宗教	3るい 社会のしくみ・民話
もののなま えか		うれい	紙コップで 作るう
7るい 芸術・スポーツ	3るい ことわざの本	自分の好きな本	9るい 詩・俳句・短歌の本
おとこ か	こしあ ん	おれんた らキキ はだれの た	はいくは が

かいた本の名前をますのなかに書きましょう。
たて・よこ・ななめのますの本をかりてそろったらビンゴです。
ビンゴになったら、プレゼントがもらえます。図書委員会の人か、先生に言いましょう。

(5) 選書会の実施

本年度の図書購入計画を作成するに当たり、図書の見本を業者から取り寄せて、児童による選書会を行った。全児童が参加し、見本の図書を実際に手に取って、購入してほしい図書に付箋を貼らせた。児童の意見も参考にしながら図書の購入計画を作成し、新書の購入を行った。



(6) 図書館新聞の発行

図書委員会の活動として、図書館新聞を作成し発行した。内容は、新刊図書の紹介や読書まっりの予告、委員会からのお知らせ・お願いなどである。ワープロソフトを使って児童に作成させた。

作成した図書館新聞は、図書室に掲示するとともに、学校だよりや学校ブログ等で保護者や地域の方々にも紹介した。

名音小学校 四年五組
せんぶよんだらかんじん

名音図書館新聞

みなのおすすめの本は？
図書室には、今みんなのおすすめの本がざられています。このコーナーでは、みんなのおすすめの本を、紹介していききたいと思います。今月は、一年生のおすすめの本を紹介します。

図書ピンゴが始まりました
図書ピンゴが始まりました。みなさんは、本を読んでピンゴをしたことがありますか？この図書館では、ピンゴを作った本をたくさん読んでもう一つ工夫をしています。いろいろな人にたくさん本を読んでもらいたいと図書委員会では考えています。ピンゴの本をぜひ読んでみてください。

図書委員会のメンバー紹介
六年 五年 三年 一年
よりしくお願ひします。

図書委員会からのお知らせ
お願ひ
☆ かならず、返す日を守ってください。
☆ 昼休みに、本の貸し出しができます。本を借りるときは、図書委員に、貸出カードを確認してもらってください。
☆ 図書室の本は、小学生以外の人も借りることができません。家族や地域の人も借りられるので、みんなにお知らせしてください。
一冊借りられる方ができました。図書カードが満タンになったら図書委員が先生にもらってください。

まもってね

VII 研究の成果と課題

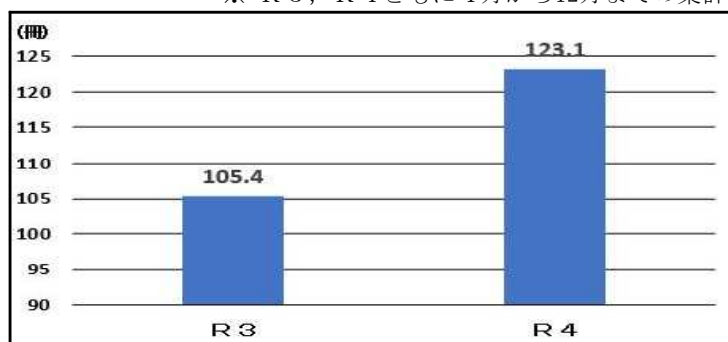
1 研究の成果

(1) 国語科の読書関連単元の指導について

国語科の読書関連単元において、単元の終末に「本を読んで感じたことや考えたことを発表する。」というゴールを示して単元全体の指導計画を構成したことにより、意欲的に読書に取り組みせたり、読書を通して作者の思いや生き方等についてより深く考えさせたりすることができた。

(2) 読書冊数

※ R3, R4ともに4月から12月までの集計

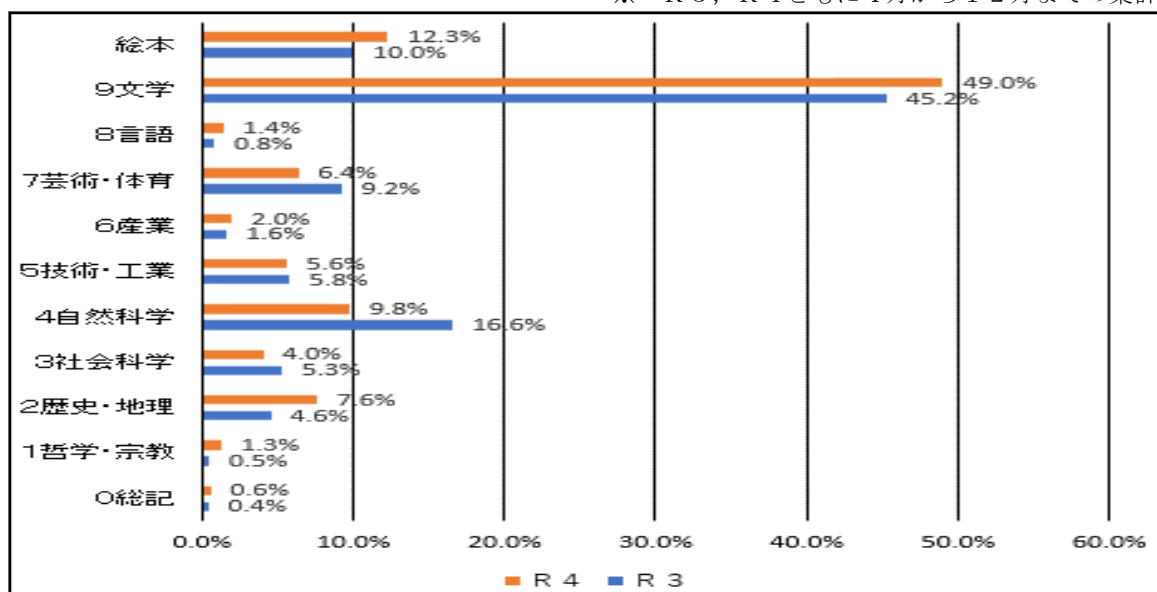


【平均読書冊数】

前年度と比較すると、本年度の児童1人当たりの平均読書冊数（4月から12月まで）が増加した。本年度行った様々な取組により、読書に対する意欲の向上を図ることができたと考える。

(3) 読書冊数分類別割合

※ R3, R4ともに4月から12月までの集計



【類型分類別割合】

読書冊数の分類別割合を見ると、絵本（+2.3ポイント）、文学（+3.8ポイント）、歴史・地理（+3.0ポイント）の割合が前年度よりも向上した。これは、国語科における読書に関する単元で1年生は絵本、3・4年生は文学、5・6年生は文学と伝記を並行読書したためであると考えられる。国語科の学習で児童に読ませたいジャンルの図書を並行読書させることは、読書の幅を広げる観点からも有効であると考えられる。

(4) 児童の変容から

- ア 大和村の巡回図書「クロウサギ号」で借りた図書（毎月5冊×児童数分）を学級文庫として教室に置いたことにより、休み時間等の隙間時間に読書に親しむ姿が多く見られるようになってきた。また、友達が借りた図書を読むことにより、読書の幅を広げることができた。
- イ 職員による読み聞かせの他に、保護者による読み聞かせや高学年による低学年への読み聞かせ（3人1グループ）をするなど、多様な形態で読み聞かせを行うことにより、児童が一段と集中して朗読を聴く姿が数多く見られた。また、読み聞かせ終了後、感じたことや考えたことなどをお互いに交流する様子が見られるようになってきた。

2 今後の課題

- (1) 本研究の実践を本年度だけで終わらせることなく、読書関連単元で並行読書を行う指導や読書まつりの取組を教育課程に位置付けることで、さらに児童の読書意欲の向上を図る必要がある。
- (2) 日常的な読書活動を定着させるために、今後もよりいっそう読書指導の工夫改善を図ったり、家庭との連携を充実させたりする必要がある。
- (3) 本年度は、2学期から司書補が配置された。本校の読書活動の推進のため、来年度に向けて、司書補と連携し、読書環境の整備・充実を図る必要がある。

研究同人

校長 桑 鶴 直 幸
教諭 上 野 明 香
講師 大 納 正 子
事務主幹 松 山 信 彦
用務員 岡 本 梢

教頭 齊 藤 豪
教諭 松 本 拓 真
養護助教諭 直 島 弓 穂
司書補 川 下 亜里寿